



Cisco NAC アプライアンス — リリース 4.1(8) からリリース 4.7(0) への移行

Cisco NAC Appliance - Migration from Release 4.1(8) to Release 4.7(0)

OL-21013-01-J

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

概要

このマニュアルでは、シスコ製以外のハードウェアにインストールされた Cisco NAC アプライアンスの以前のリリースを、Cisco NAC アプライアンス移行ユーティリティを使用して次世代の (NAC-3315/3355/3395) プラットフォームにアップグレードする方法について説明します。



(注)

移行ユーティリティを実行する前に Dell 1850 ベースの CAM/CAS をリリース 4.1(8) にアップグレードする場合は、Cisco Technical Assistance Center (TAC) に連絡して、Dell 1850 プラットフォームでの Cisco NAC アプライアンス リリース 4.1(x) へのアップグレードに関する重要な情報を確認してください。

この移行スクリプトは、NAC アプライアンス ソフトウェア リリース 4.1(8) からリリース 4.7(0) へのアップグレード専用であり、適用対象は Cisco 以外のハードウェアだけです。



警告

この移行ユーティリティを Cisco NAC-3140、NAC-3310、NAC-3350、または NAC-3390 アプライアンスで実行しないでください。実行すると、データベースが破損します。これらのデバイスからリリース 4.7(x) にアップグレードする場合は、『[Release Notes for Cisco NAC Appliance, Version 4.7\(1\)](#)』の「[Upgrading to Release 4.7\(1\)](#)」を参照してください。

Cisco 以外のハードウェアから移行する場合は、[Cisco NAC アプライアンス ソフトウェアのダウンロード サイト](#)から移行ユーティリティをダウンロードできます。最初に、Cisco 以外のハードウェアで実行されている Cisco NAC アプライアンス ソフトウェアをリリース 4.1(8) にアップグレードする必要があります。

リリース 4.7(0) がインストールされた Cisco NAC 3315/335/3395 アプライアンスに移行したあと、通常の手順に従って新しいアプライアンスを 4.7(1) 以降にアップグレードできます。

始める前に



(注)

既存の Cisco NAC アプライアンス リリースを 4.1(8) にアップグレードしたあとで、何らかの問題が発生し、以前のリリースに戻す場合は、CAM/CAS で新規インストールを実行して以前のソフトウェアリリースに戻す必要があります。リリース 4.1(8) にアップグレードする前に、現在のソフトウェアバージョンのバックアップ スナップショットを作成することを推奨します。



警告

移行手順は、ここに示す順序で実行する必要があります。手順の実行順序がずれると、既存の設定が失われたり、適切な時間内にネットワークを運用可能な状態に戻すことができなくなったりする可能性があります。

- ステップ 1 新しい Cisco NAC アプライアンスを入手し、既存のネットワーク トポロジに合わせて Clean Access Manager とすべての Clean Access Server を置き換えます。
- ステップ 2 新しい Clean Access Manager の eth0 の MAC アドレスに基づいて、新しい Cisco NAC アプライアンスのライセンス ファイルを取得します。詳細については、『[Cisco NAC Appliance Service Contract/Licensing Support](#)』のガイドラインに従ってください。
- ステップ 3 新しい NAC アプライアンスにリリース 4.7(0) ソフトウェアをインストールする方法については、『[Cisco NAC Appliance Hardware Installation Guide, Release 4.7\(1\)](#)』を参照してください。



(注)

HA 配置の場合は、必ず両方の Clean Access Manager の eth0 を使用してフェールオーバー (FO) ライセンスを入手してください。

既存のアプライアンスを移行する準備



(注)

すべてのアップグレード手順と移行手順は、実稼動環境ではなく、オフラインで実行してください。移行が完了したあと、実稼動ネットワークでアプライアンスを起動して接続を確認できます。

- ステップ 1** 古いハードウェアを 4.1(8) にアップグレードします。『[Release Notes for Cisco NAC Appliance, Version 4.1\(8\)](#)』の「Upgrade」に記載されている既存の Clean Access リリース用の適切なアップグレード手順に従って、ネットワーク上のすべての CAM/CAS マシンをアップグレードします。
- ステップ 2** 既存のアプライアンスをリリース 4.1(8) にアップグレードしたら、Clean Access Agent ログインまたは Web ログインが正常に機能するかどうかを確認します。
- ステップ 3** 既存の Clean Access Manager のデータベース スナップショットを作成して保存します。スナップショット ファイルのコピーは、必ずローカル ネットワーク内でアクセス可能な別のマシンに保存してください。詳細については、『[Cisco NAC Appliance - Clean Access Manager Installation and Configuration Guide, Release 4.1\(8\)](#)』の「Backing Up the CAM Database」を参照してください。
- ステップ 4** 『[Cisco NAC Appliance - Clean Access Manager Installation and Configuration Guide, Release 4.1\(8\)](#)』の「Manage CAM SSL Certificates」および『[Cisco NAC Appliance - Clean Access Server Installation and Configuration Guide, Release 4.1\(8\)](#)』の「Manage CAS SSL Certificates」に従って、Clean Access Manager およびネットワーク上のすべての Clean Access Server から SSL 証明書、秘密鍵、および適切なサードパーティのルート/中間証明書のローカル コピーをエクスポートして保存します。
- ステップ 5** FlexLM ライセンス ファイルまたは perfigo.com ライセンス文字列を安全に保管するため、そのローカル コピーを保存します。
- FlexLM ライセンス ファイルは、CAM の `/perfigo/control/tomcat/normal-webapps/upload/` ディレクトリにあります。
 - perfigo.com ライセンス文字列のローカル コピーを保存するには、[CAM Administration] > [CCA Manager] > [Licensing] Web コンソール ページに移動し、[Perfigo Product License Key] フィールドの文字列全体をコピーします。
- ステップ 6** 標準の CAM データベース スナップショット機能の対象にならない Cisco NAC アプライアンスの次の追加要素をバックアップします。
- CAM および CAS のネットワーク タイム サーバ
 - CAM および CAS のネットワーク DNS サーバ
 - CAM および CAS のネットワーク インターフェイス eth2 および eth3 の設定 (該当する場合)
 - CAM および CAS のホスト ファイル
 - CAM および CAS のシリアル ポート設定 (該当する場合)
 - CAM および CAS の SSL 許可設定
 - CAM の日次データベース バックアップ
 - その他の CAM データベース スナップショット



(注)

CAM のバックアップについては、『[Cisco NAC Appliance - Clean Access Manager Installation and Configuration Guide, Release 4.1\(8\)](#)』の「Administering the CAM」を参照してください。

- CAS のバックアップについては、『Cisco NAC Appliance - Clean Access Server Installation and Configuration Guide, Release 4.1(8)』の「Administering the CAS」および「Configuring the CAS Managed Network」を参照してください。

移行ユーティリティの実行

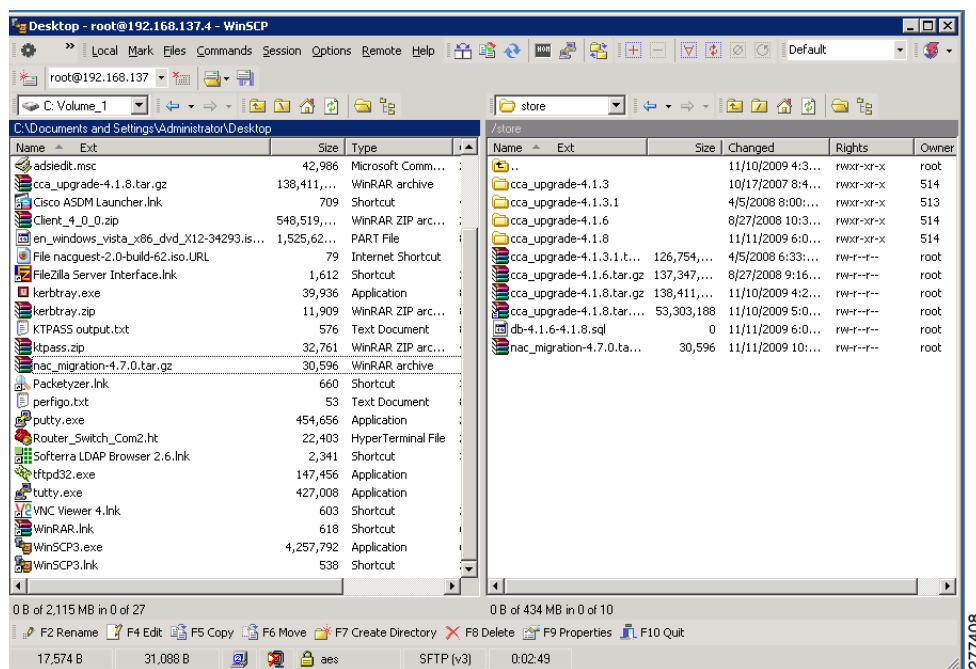


(注)

データベースが破損するリスクを最小限に抑え、移行プロセスをできるだけ迅速に実行するため、移行ユーティリティを起動する前に、Agent レポート ファイルをエクスポートしてアーカイブし、既存のイベント ログ、Agent レポート ファイル、および File Distribution 要件タイプで使用されるすべてのファイルを CAM データベースからを消去することを強く推奨します。各ファイルのサイズが 50 MB を超えないようにすることを推奨します。

- ステップ 1** 移行ユーティリティ `nac_migration-4.7.0.tar.gz` を [Cisco NAC アプライアンス ソフトウェアのダウンロード サイト](#) からダウンロードします。
- ステップ 2** 図 1 に示すように、Secure Copy または Secure FTP を使用してユーティリティ `nac_migration-4.7.0.tar.gz` を NAC アプライアンス リリース 4.1(8) の `/store` ディレクトリにコピーします。

図 1 移行ユーティリティの NAC アプライアンスへのコピー



ステップ 3 NAC アプライアンス リリース 4.1(8) で、SSH またはシリアル コンソールを使用して次のコマンドを実行します。

- a. 移行ユーティリティを実行するには、CAM で `service perfigo stop` コマンドを入力し、perfigo サービスを停止する必要があります。



(注) CAS で perfigo サービスを停止するには、`service perfigo maintenance` コマンドを入力します。

- b. `cd /store` を入力して `/store` ディレクトリに移動します。
 - c. `mkdir -p migration` コマンドを入力して、`migration` という名前のディレクトリを作成します。
 - d. `mv nac_migration-4.7.0.tar.gz migration/` コマンドを入力して、移行ユーティリティを `migration` ディレクトリに移動します。
 - e. `cd migration` を入力して `migration` ディレクトリに移動します。
 - f. `tar -xvzf nac_migration-4.7.0.tar.gz` を入力して、ユーティリティを解凍します。
 - g. ユーティリティが解凍され、`nac_migration-4.7.0` という名前のディレクトリが作成されます。
- 図 2 に上記のコマンドを示します。

図 2 移行ユーティリティの解凍

```

root@CAM-1:/store/migration
File Edit View Terminal Tabs Help
[root@CAM-1 ~]# cd /store/
[root@CAM-1 store]# mkdir -p migration
[root@CAM-1 store]# mv nac_migration-4.7.0.tar.gz migration/
[root@CAM-1 store]# cd migration/
[root@CAM-1 migration]#
[root@CAM-1 migration]# tar -xvzf nac_migration-4.7.0.tar.gz
nac_migration-4.7.0/
nac_migration-4.7.0/RPMS/
nac_migration-4.7.0/RPMS/nac-db-schema-4.6.1-k9.rpm
nac_migration-4.7.0/RPMS/nac-db-schema-4.7.0-k9.rpm
nac_migration-4.7.0/notes.html
nac_migration-4.7.0/README
nac_migration-4.7.0/backup.sh
nac_migration-4.7.0/bin/
nac_migration-4.7.0/bin/unpack.sh
nac_migration-4.7.0/bin/caslist.sh
nac_migration-4.7.0/bin/restore.sh
nac_migration-4.7.0/bin/camlist.sh
nac_migration-4.7.0/bin/showstate.sh
nac_migration-4.7.0/bin/mktar
[root@CAM-1 migration]#
  
```

ステップ 4 `cd nac_migration-4.7.0` を入力して `nac_migration-4.7.0` ディレクトリに移動します。

ステップ 5 `./backup.sh` コマンドを入力して、移行スクリプトを実行します。

ステップ 6 次の警告メッセージが表示されます。

```
Warning: This migration utility will transform the current 'controlsmartddb' database into
a release 4.7.0-compatible database temporarily and revert to the original database
afterwards. Cisco strongly recommends you create a backup snapshot of your current
configuration immediately prior to beginning the migration process to release 4.7.0 and
avoid performing any significant configuration updates in your system until after the new
hardware has been configured to match your existing appliances and brought online.
```

```
Is the system backup taken and ready to continue? (y/n)? [n]
```

y キーを押して、バックアップを取ったことを確認します。

- 「File Distribution」要件タイプのためにアップロードされた CAM データベース内のファイルが 50 MB を超えている場合は、次の警告メッセージが表示されます。

```
Maximum file distribution size exceeds 50 MB. Aborting the upgrade and rebooting the
system. Please remove such large files from the database before performing the
upgrade.
Exiting.
```

アップグレードプロセスが中断され、.ISO CD-ROM がイジェクトされ、アプライアンスがリブートします。

アップグレードを再実行する前に、CAM の [Device Management] > [Clean Access] > [Clean Access Agent] > [Requirements] > [Requirement List] Web コンソール ページを使用して、50 MB を超えるサイズの「File Distribution」 ファイルをデータベースから手動で消去するか、またはアップロードされたファイルをネットワーク サーバに移動し、「Link Distribution」 要件を作成して大きすぎる「File Distribution」 ファイルを置き換える必要があります。



(注) この問題の影響を受けるのは CAM だけなので、CAS でのアップグレード操作には変更はありません。

- 圧縮した CAM データベースの合計サイズが空きメモリに入りきらない場合は、次のメッセージが表示されます。

```
Maximum compressed database size exceeds <RAMDISKMAX> MB. Aborting the upgrade and
rebooting the system. Please remove large files from the database before performing
the upgrade.
Exiting.
```



(注) <RAMDISKMAX> は使用できる実際のメモリ容量です。

アップグレードプロセスが中断され、.ISO CD-ROM がイジェクトされ、アプライアンスがリブートします。

アップグレードを再実行する前に、CAM の [Device Management] > [Clean Access] > [Clean Access Agent] > [Reports] > [Report Viewer] Web コンソール ページや [Monitoring] > [Event Logs] > [Log Viewer] Web コンソール ページを使用して、Agent レポートやイベント ログなどの大きなデータベース ストアを CAM データベースから手動で消去する必要があります。



(注) この問題の影響を受けるのは CAM だけなので、CAS でのアップグレード操作には変更はありません。

ステップ 7 移行スクリプトによって、次の名前のスナップショットファイルが作成されます。

- **NAM-<IP>.tar.gz** (CAM)
- **NAM-<PRIMARY|STANDBY>-<IP>.tar.gz** (HA CAM)
- **NAS-<IP>.tar.gz** (CAS)
- **NAS-<PRIMARY|STANDBY>-<IP>.tar.gz** (HA CAS)

図 3 に、スタンドアロン CAM の場合の出力を示します。

図 3 スクリプトの実行

```

root@CAM-1:/store/migration/nac_migration-4.7.0
File Edit View Terminal Tabs Help
[root@CAM-1 nac_migration-4.7.0]# ./backup.sh

Warning: This migration utility will transform the current controlsmartdb
database into a release 4.7.0-compatible database temporarily and revert to
the original database afterwards. Cisco strongly recommends you create a
backup snapshot of your current configuration immediately prior to beginning
the migration process to release 4.7.0 and avoid performing any significant
configuration updates in your system until after the new hardware has been
configured to match your existing appliances and brought online.

Is the system backup taken and ready to continue? (y/n)? [n] y
Proceeding...
Saving the database
Stopping postgresql service: [ OK ]
1456723 blocks
Starting postgresql service: [ OK ]
Start upgrading database's encoding to UTF8...
Stopping postgresql service: [ OK ]
Starting postgresql service: [ OK ]
Upgrading the database
DELETE 25
Restoring the database
Stopping postgresql service: [ OK ]
Starting postgresql service: [ OK ]
/ /store/migration/nac_migration-4.7.0
Running /store/migration/nac_migration-4.7.0/bin/mktar /store/migration/nac_migr
ation-4.7.0/upgrade-pre-list /store/migration/nac_migration-4.7.0/upgrade-list
/ /
/
/store/migration/nac_migration-4.7.0
NAM-10.134.0.2/
NAM-10.134.0.2/unpack.sh
NAM-10.134.0.2/restore.sh
NAM-10.134.0.2/UPGRADE.tar.gz
NAM-10.134.0.2/version
NAM-10.134.0.2/showstate.sh
NAM-10.134.0.2/upgrade-list

Done. Please copy NAM-10.134.0.2.tar.gz off to the new hardware.
[root@CAM-1 nac_migration-4.7.0]#
  
```

バックアップスナップショットの復元

- ステップ 1** リリース 4.1(8) の CAM/CAS の `/store/migration/nac_migration-4.7.0` ディレクトリに作成したスナップショット ファイルを、NAC アプライアンス リリース 4.7(0) の `/store` ディレクトリにコピーします。
- ステップ 2** スナップショットを復元するには、NAC アプライアンス 4.7(0) で SSH またはシリアル コンソールを使用して次のコマンドを実行します。
- スナップショットを復元するには、`service perfigo stop` コマンドを入力して `perfigo` サービスを停止する必要があります。



(注) CAS で `perfigo` サービスを停止するには、`service perfigo maintenance` コマンドを入力します。

- `cd /store` を入力して `/store` ディレクトリに移動します。
 - `mkdir -p migration` コマンドを入力して、`migration` という名前のディレクトリを作成します。
 - `mv <SNAPSHOT_NAME.tar.gz> migration/` コマンドを入力して、スナップショットを `migration` ディレクトリに移動します。
 - `cd migration/` を入力して `migration` ディレクトリに移動します。
 - `tar -xvzf <SNAPSHOT_NAME.tar.gz>` コマンドを入力します。
 - スナップショットが解凍され、スナップショットと同じ名前のディレクトリが作成されます。
- 図 4 に、スタンドアロン CAM のスナップショットに対する上記のコマンドを示します。

図 4 スナップショットのコピー

```

root@nacmanager:/store/migration
File Edit View Terminal Tabs Help
[root@nacmanager ~]# cd /store/
[root@nacmanager store]# ls
NAM-10.134.0.2.tar.gz
[root@nacmanager store]# mkdir -p migration
[root@nacmanager store]# mv NAM-10.134.0.2.tar.gz migration/
[root@nacmanager store]# cd migration/
[root@nacmanager migration]#
[root@nacmanager migration]# tar -xvzf NAM-10.134.0.2.tar.gz
NAM-10.134.0.2/
NAM-10.134.0.2/unpack.sh
NAM-10.134.0.2/restore.sh
NAM-10.134.0.2/UPGRADE.tar.gz
NAM-10.134.0.2/version
NAM-10.134.0.2/showstate.sh
NAM-10.134.0.2/upgrade-list
[root@nacmanager migration]#
    
```

- ステップ 3** `cd <snapshot_name>` を入力してスナップショットのディレクトリに移動します。
- ステップ 4** `./restore.sh` コマンドを入力して、スナップショットを復元します。

ステップ 5 次の警告メッセージが表示されます。

```
Warning: Please ensure that your Cisco NAC Appliance configuration has not changed
significantly since beginning the hardware migration process from release 4.1.8 to release
4.7.0. Significant configuration updates performed during the migration process will be
lost. The current settings on this appliance will now be changed so that they match the
migration snapshot of the old appliance.
```

```
Continue with the migration? (y/n)? [n]
```

y キーを押して処理を続行します。

ステップ 6 プロンプトが表示されたら、[図 5](#) に示すように、マスター秘密鍵を 2 回入力します。



注意

リリース 4.7(x) のマスター秘密鍵は、4.1(x) の共有秘密鍵とは異なります。詳細については、『[Cisco NAC Appliance Hardware Installation Guide, Release 4.7\(1\)](#)』の「[Verify/Change Current Master Secret on CAM/CAS](#)」を参照してください。



注意

マスター秘密鍵が失われたか、破損した場合は、『[Cisco NAC Appliance Hardware Installation Guide, Release 4.7\(1\)](#)』の「[Recover From Corrupted Master Secret](#)」の手順を使用してください。

図 5 スナップショットの復元

```
root@nacmanager:/store/migration/NAM-10.134.0.2
File Edit View Terminal Tabs Help
[root@nacmanager NAM-10.134.0.2]# ./restore.sh

Warning: Please ensure that your Cisco NAC Appliance configuration has
not changed significantly since beginning the hardware migration process
from release 4.1.8 to release 4.7.0. Significant configuration updates
performed during the migration process will be lost. The current settings
on this appliance will now be changed so that they match the migration
snapshot of the old appliance.

Continue with the migration? (y/n)? [n] y
Proceeding...
Restoring Clean Access Manager
Stopping CCA Service
Adding new users

The master secret is used to encrypt sensitive data.
Remember to configure all HA pairs with the same secret.
Please enter the master secret:
Please confirm the master secret:
```

ステップ 7 復元が完了すると、[図 6](#) に示すように、「Restore done」というメッセージが表示されます。

図 6 リストアの完了

```
The master secret is used to encrypt sensitive data.
Remember to configure all HA pairs with the same secret.
Please enter the master secret:
Please confirm the master secret:

Restore done.
[root@nacmanager NAM-10.134.0.2]#
```

- ステップ 8** /sbin/reboot を入力してシステムをリブートします。
- ステップ 9** ネットワーク内のすべての CAS で、この移行手順を繰り返します。
- ステップ 10** ネットワーク上で新しいアプライアンスを起動します。
- ステップ 11** CAM の Web コンソールにアクセスし、『Cisco NAC Appliance Hardware Installation Guide, Release 4.7(1)』の「Access the CAM Web Console」の手順に従って Clean Access Manager の有効な FlexLM ライセンス ファイルをインストールします。
- ステップ 12** CAM の Web コンソールで [Administration] > [CCA Manager] > [Licensing] に移動し、『Cisco NAC Appliance Hardware Installation Guide, Release 4.7(1)』の「Add Additional Licenses」の手順に従って Clean Access Server 用の追加の FlexLM ライセンス ファイルをインストールします。
- ステップ 13** アクセス ネットワーク上のクライアント マシンから Web ログイン、Agent ログイン、またはその両方を実行して接続を確認します。

移行後の SSL 証明書

Cisco NAC アプライアンス リリース 4.7(x) の .ISO イメージやアップグレード イメージには、「www.perfigo.com」認証局は含まれていません。ネットワークで「www.perfigo.com」CA を使用する必要がある管理者は、リリース 4.7(x) のインストールまたはアップグレードのあとで、この CA をローカル マシンから手動でインポートする必要があります。

CAM と CAS の間に最初のセキュア通信チャネルを確立するためには、各アプライアンスから他のアプライアンスの信頼できるストアにルート証明書をインポートして、CAM が CAS の（および CAS が CAM の）証明書を信頼できるようにする必要があります。

NAC HA システムへの移行

HA システムに移行する場合は、HA 設定の各システムを移行する必要があります。各システムを 4.7(0) の対応するシステムに移行する手順に従います。HA 設定の perfigo サービスを停止するときは、セカンダリ システムのサービスを停止してからプライマリ システムのサービスを停止します。

- セカンダリ CAM で、`service perfigo stop` を入力します。
- プライマリ CAM で、`service perfigo stop` を入力します。
- セカンダリ CAS で、`service perfigo maintenance` を入力します。
- プライマリ CAS で、`service perfigo maintenance` を入力します。

perfigo サービスを停止したら、スタンドアロン システム用の移行手順を実行します。システムを起動するときは、最初にプライマリ システムを起動し、次にセカンダリ システムを起動します。

移行後



(注)

この項は、リリース 4.1(8) の CAM/CAS に HA のリンク検出機能を実装したお客様を対象としています。リリース 4.7(0) の HA CAM/CAS 構成で初めてリンク検出機能をイネーブルにする場合は、『Cisco NAC Appliance Hardware Installation Guide, Release 4.7(1)』の「Configuring High Availability」を参照してください。

CAS HA の非信頼側リンク検出機能は、L2 バーチャル ゲートウェイ構成モードで信頼インターフェイスと非信頼インターフェイスの IP アドレスが同じである場合にパケットループの問題が発生するのを避けるため、新しいプラットフォームで復元プロセスを実行したときに移行ツールキットによってディセーブルにされています。CAS の設定だけでは構成モードを正しく検出できないため、非信頼側でのリンク検出は動作モードに関係なくディセーブルにされます。この機能を再度イネーブルにするには、次の手順を実行します。

ステップ 1 NAC 設定全体の移行プロセスを完了します。すべての CAM と CAS が正常に移行され、CAM がすべての CAS を管理できるようになっている必要があります。CAS HA ペアでは、プライマリ CAS がアクティブ ノードになり、セカンダリ CAS がスタンバイ ノードになる必要があります。

ステップ 2 プライマリ CAS の Web コンソールにログインし、[Administration] > [Network Settings] > [Failover] に移動します。

- a. [Untrusted-side Link-detect IP Address] フィールドに、ターゲットの IP アドレスを入力します。
- b. 新しいセカンダリ ピアの MAC アドレスを [[Secondary] Peer MAC address] フィールドに入力します。



(注)

ピアの MAC アドレスは、2 つの HA ノードの信頼インターフェイスと非信頼インターフェイスの間でパケットがループするのをフィルタで除外（ブロック）するために使用されます。

- c. [Update] をクリックします。

ステップ 3 セカンダリ CAS の Web コンソールにログインし、[Administration] > [Network Settings] > [Failover] に移動します。

- a. [Untrusted-side Link-detect IP Address] フィールドに、ターゲットの IP アドレスを入力します。
- b. 新しいプライマリ ピアの MAC アドレスを [[Primary] Peer MAC address] フィールドだけに入力します。



(注)

[[Primary] Peer Serial No.] フィールドは変更しないでください。

- c. [Update] をクリックします。

ステップ 4 CAM の Web コンソールにログインし、[Device Management] > [CCA Servers] > [List of Servers] に移動します。アップデートした CAS の横にある [Manage] アイコンをクリックします。

ステップ 5 「SSKEY on server doesn't match the value in database」という警告メッセージが表示されます。[Reset SSKEY] をクリックして CAS 上のキーをリセットします。

ステップ 6 非信頼側リンク検出がディセーブルになっているすべての CAS で、上記の手順を繰り返します。

追加情報

以前のリリースから最新のリリース 4.7(1) へのアップグレードの詳細については、『[Release Notes for Cisco NAC Appliance, Version 4.7\(1\)](#)』の「[Upgrading to Release 4.7\(1\)](#)」を参照してください。

暫定リリース 4.5(x) および 4.6(1) に関する重要な情報については、次の各ドキュメントの新機能と機能拡張に関する項を参照してください。

- 『[Release Notes for Cisco NAC Appliance, Version 4.5\(1\)](#)』
- 『[Release Notes for Cisco NAC Appliance, Version 4.6\(1\)](#)』

4.7(1) がインストールされた新しい Cisco NAC アプライアンスの詳細については、次のマニュアルを参照してください。

- 『[Cisco NAC Appliance Hardware Installation Guide, Release 4.7\(1\)](#)』
- 『[Cisco NAC Appliance - Clean Access Manager Configuration Guide, Release 4.7\(1\)](#)』
- 『[Cisco NAC Appliance - Clean Access Server Configuration Guide, Release 4.7\(1\)](#)』

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

CCDE, CCENT, CCSI, Cisco Eos, Cisco HealthPresence, Cisco IronPort, the Cisco logo, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco Nurse Connect, Cisco Pulse, Cisco StackPower, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, Cisco Unified Computing System, Cisco WebEx, DCE, Flip Channels, Flip for Good, Flip Mino, Flipshare (Design), Flip Ultra, Flip Video, Flip Video (Design), Instant Broadband, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, Cisco Capital, Cisco Capital (Design), Cisco:Financed (Stylized), Cisco Store, and Flip Gift Card are service marks; and Access Registrar, Aironet, AllTouch, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, Continuum, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Explorer, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GainMaker, GigaDrive, HomeLink, iLYNX, Internet Quotient, IOS, iPhone, iQuick Study, IronPort, the IronPort logo, Laser Link, LightStream, Linksys, MediaTone, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PCNow, PIX, PowerKEY, PowerPanels, PowerTV, PowerTV (Design), PowerVu, Prisma, ProConnect, ROSA, ScriptShare, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, TransPath, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0910R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2010 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2010, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.